

2022年
夏号

千葉県中核地域生活支援センターひだまり 広報紙 2022.8.1発行（不定期発行）

ひだまりニュース

ひだまりイメージキャラクター

「ぽかりん、なのちゃん、はなちゃん」に決定！

大賞

石塚愛美さん



イメージキャラクターとして、今後の活躍が期待されます！

前回のひだまりニュースでお知らせしていましたが、ひだまりイメージキャラクターの総選挙が「社会福祉法人 太陽会」職員の間で5～6月にかけておこなわれました。たくさんの投票へのご協力、ありがとうございました。

そして、選挙の結果、大賞は、石塚 愛美さんの作品に決定しました！ ひだまりキャラクターの「ぽかりん」「なのちゃん」「はなちゃん」です。よろしくお願いします。このキャラクターが、ひだまりの活動の周知や相談のしやすさにつながってくれたらと考えています。

この他の応募作品も良作ぞろいで、投票いただいたみなさまからは、「ほんわかして可愛い」「ひだまりの名前に合っている」「親しみやすい」など、様々なご意見をいただきました。応募くださったみなさま本当にありがとうございました。

今後、広報活動などでキャラクターを目にする機会があると思いますのでぜひご注目下さい。キャラクター、ひだまり共々よろしくお願いします。



社会福祉法人
太陽会

千葉県中核地域生活支援センター

ひだまり

ひだまりは、千葉県からの委託で社会福祉法人 太陽会が運営しています。

この広報紙に関するお問い合わせは…

☎ 0470-28-5667 まで

＼ひだまりの相談者はどなたでも参加できます／

ひだまり居場所づくりプロジェクト あつまり

ひだまりでは2カ月に一度、“あつまり”と呼ばれる集いの場を開催しています。対象者は相談者、そのご家族であれば誰でもOK！みんなでゲームや工作をして過ごしたり、1人になりたい時は漫画を読んだり休んだり、それぞれが好きな時間を過ごせるように場の工夫をしています（感染対策もしっかりと！）。

前回 5月30日の工作は七夕が近かったので“七夕飾り作り”を行いました。参加したスタッフ達も制作に熱中。その結果、オリジナリティあふれる飾りで一杯となりました。

毎回、参加者それぞれの“味”や“良さ”が集まり、予想外の楽しさが生み出される“あつまり”。面接場面では見ることのできない参加者の表情を見ていると、人と人が触れ合うことで起きる“無限の可能性”があることに気づかされます。参加者と共に作り上げる“あつまり”、今後の展開が楽しみです。



これからの活動について

- 7月29日は、新型コロナ感染拡大のため中止となりました。
- 次回は、9月に「シーグラスで写真立フレーム作り」を予定しています。ぜひご参加ください。

研修会のご報告

ひだまりスタッフが

「DV・児童虐待相談 新任職員研修」に参加しました。

この研修は、DV・児童虐待相談などを担当する市町村、県職員向けのもので、DV・児童虐待に関する基礎知識や相談・対応方法を学び、早期に適切な支援に結び付けることを目的におこなわれました。

研修は盛りだくさんの内容で、4～6月末まで全5回おこなわれました。そこで学んだことを一部ご紹介します。

学んだこと

- 児童虐待は、家庭という親密な関係の中で起きる暴力で人権侵害にあたる。子どもの心身の発達にも大きな影響を与える。
- DVと児童虐待には関連性がある。子どもの面前でのDVは児童虐待の一つの形である。
- 児童虐待防止法には、虐待を受けたと思われる児童を発見した者の通告義務がある。
- 児童虐待のアセスメントシートは共通のものがあ、緊急度アセスメントシート、リスクアセスメントシート等がある。各支援機関が共通のものさしを用いることで共通認識と支援目標の共有化を図ることができる。

今回の学びは、ひだまりの立ち位置を確認する良い機会になりました。緊急ケースの対応などに役立てたいと思います。



グループホーム等
支援ワーカーだよ！



安房地域に初めて 日中サービス支援型 グループホーム ことができました！

2018年
制度改正で
創設

日中サービス支援型グループホームは、障害者の重度化や高齢化に対応できるグループホームです。24時間体制で、相談や家事などの日常生活上の援助と、入浴、排泄、食事などの介護を合わせておこないます。短期入所を併設し、在宅で生活する障害者の緊急一時的な宿泊の場を提供することもできます。安房地域で初めてとなる日中サービス支援型グループホーム「どんぐりはうす」をご紹介します。



一般社団法人 笑見の会

どんぐりはうす



南房総市富浦町南無谷122-22

☎0470-20-4616

障害支援区分3以上の男性限定。
費用は、障害基礎年金の範囲内で
まかなえます。現在満床ですが、短
期入所は1床空きがあります。
見学等、ご希望の方はご連絡くだ
さい。

「どんぐりはうす」代表 山口 美奈香さん からのメッセージ



どんぐりで作った作品

私たちの企業理念、「みんなの笑顔が見たい」関わる人たちすべての笑った顔を見たいのです。毎日笑って過ごしていきたいと思っています。
あとは、私たちの支援方法はちょっと変わっているかもしれませんが彼らの身体を大切にすること。自傷行為のある方には壁を叩くと手が痛いからやめようね、壁さんも痛いからやめようね、こういった声かけを徹底しています。
私たちは彼らに心で接して、信頼関係を築くことを大切にしています。

ひだまりスタッフ
ごあいさつ



障害者グループホーム等
支援ワーカー
つむじ なおと
街風 直人

当たり前前を当たり前前にする地域づくりを目指して

4月から障害者グループホーム等支援ワーカーを務めることになりました街風です。ひだまりに異動する前は鴨川市にある障害者支援施設しあわせの里に勤務していました。入所施設とグループホームの違いや、グループホームにもいろいろな種類があり、特徴にも違いがあります。日々戸惑いながら勉強中です。

現在、安房圏域もどんどんグループホームができています。障害を持った

方が自分の生活する居場所を選べるメリットもあれば、支援者側の福祉、障害分野未経験による支援力不足も全国的に問題となっています。

障害者グループホーム等支援ワーカーとして、グループホームを探すお手伝いと、グループホームを管理する支援者側の相談にものりつつ、障害があっても当たり前前を当たり前前にする地域づくりをみなさまと一緒に考えていきたいと思っています。

今年も中核大会を開催します。

オンライン
無料

8/30 ② 13:00～17:00 オンラインZOOM ログイン開始12:30～

当日は、2021年度千葉県中核地域生活支援センター事業実績報告に続き、基調講演などをおこないます。関係機関の方、興味のある方は、ぜひご参加ください。

第Ⅰ部 80分

基調講演

地域共生社会の推進に向けて見えてきたこと

講師 厚生労働省地域共生社会推進室 室長 米田 隆史 氏

第Ⅱ部 120分

パネルディスカッション

地域共生社会の推進と重層的支援体制の構築 ～つながり続けることの意味と必要性～

コーディネーター 千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会 会長 渋沢 茂 氏 他

オンラインのお申込みや
大会の詳細は中面チラシを
ご確認ください。

お問合せ

千葉県中核地域生活支援センターひだまり ☎0470-28-5667

ひだまり スタッフの つぶやき

今、はまっているもの

カレーライスと「S&B赤缶」

20年前、カレーライスが好きすぎて、グルメ雑誌を片手にカレー専門店で食べ歩いた。そのうち食べ歩きだけではもの足りなくなり、カレー作りを始めた。週末は、スパイスを調合し、鶏ガラスープをとり、時間をかけてカレーを作った。

この数時間もかかるカレー作りだが、市販のカレールウを使うと簡単

に完成度の高いカレーができあがる。カレールウはすごい！ さらにすごいのがカレー粉の定番「S&B赤缶」だ。ひとふりすると色々な料理がカレー風味になってしまう。最近、我が家のカレーは、もっぱら「S&B赤缶」で作っている。

「S&B赤缶」は70年前に生まれた日本のカレー粉で、昔からスー



カレー粉「S&B赤缶」



「S&B赤缶」で作ったカレー

パーでよく見かけていたが、最近になってそのすごさに気づいた。身近にあるものの中には、案外すごいものがあるのかもしれない…。

ひだまりコーディネーター 松本 章宏



ひだまり掲示板

ひだまりからのお知らせ

ひだまりでは、子供や障害者、高齢者といった枠を取り払い、一人ひとりの状況にあわせて、公的機関、民間事業者、福祉グループなどがおこなう様々な福祉サービスのコーディネートや、福祉の総合相談、権利擁護活動等をおこなっています。ご相談は24時間・365日体制で受け付けています。

ご相談方法は、電話やメール、ご自宅へ訪問、ひだまりへの来所など。個人情報はお守りしていますが、気になる方は匿名でのご相談もできます。お気軽にご相談ください。



ひだまりのホームページがあります。

検索しやすく、わかりやすくなっています。ぜひご確認ください。

ひだまりニュース こちらからもどうぞ

中核 ひだまり



広報紙「ひだまりニュース 2022年夏号」2022.8.1発行
[編集・発行] 千葉県中核地域生活支援センターひだまり
〒294-0014 千葉県館山市山本1155
TEL.0470-28-5667 FAX.0470-28-5668
E-mail: hidamari@s-taiyou-kai.jp